

第8回アレルギークリニカルカンファレンス

アレルギー疾患に興味のある臨床医、研究者、大学院生、研修医、医学生を対象に、下記の通り、第8回アレルギークリニカルカンファレンスを開催いたします。

本カンファレンスは、アレルギー疾患の診療に関する各診療科の枠を越えた議論を活発化するため、グローバルCOE主催で年4回、開催しています。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。参加は無料です。軽食も出ます。

● 日 時：平成23年7月13日（水） 18:00より

● 会 場：千葉大学医学部附属病院 第1講堂

1.皮膚科外用剤の蘊蓄話

皮膚科 神戸直智先生

2.自己炎症性疾患(AID: Auto-inflammatory diseases)の遺伝子検査を行った19例

小児科 有馬孝恭先生

3.免疫グロブリン大量静注(IVIG)療法が奏功したChurg-Strauss Syndromeの一例～末梢神経障害に対するIVIG療法について～

アレルギー・膠原病内科 坂田みづき先生
鈴木快枝先生

4.花粉曝露室を用いた花粉症症状の定量的評価

耳鼻咽喉科 山本陞三朗先生

【主催】 グローバルCOEプログラム

問い合わせ先：中島 裕史 (GCOE教育担当)
千葉大学大学院医学研究院 遺伝子制御学
TEL 043-226-2198 FAX 032-226-2199